

環境についてみんなで考えよう

かんきょう通信

環境林務課

3Rの取り組みを進めましょう

町では、環境に優しい循環可能な社会へ向け、3Rの取り組みを進めています。3Rとは、頭文字にRのついた3つの取り組みのことです。

●リデュース(Reduce)／発生抑制
▽買い物には、マイバックや買い物かごを持参する

▽過剰包装を断る

▽詰替商品など、廃棄する割合の少ない製品を選ぶ

●リユース(Reuse)／再使用

▽いらなくなったり、使わなくなった物を譲る

▽リサイクルショップやフリーマーケットを活用する

●リサイクル(Recycle)／再利用

▽町の分別収集のルールに従ってごみを出す

▽生ごみ堆肥化容器を活用し、堆肥として利用する

限りある資源を守り、資源の有効活用を進めるため、3Rの取り組みについてご協力をお願いします。

10月はレッドカードを1枚使用しました。引き続きごみの分別にご協力をお願いします。



道民のみなさまへ

“プラスチックとの賢い付き合い方”に関する知事メッセージ

プラスチックは、私達の生活に幅広く利用され、なくてはならないものとして普及しています。一方で、「ポイ捨て」されたプラスチックごみが、河川から海へ流れ出ることにより、地球規模での環境への影響が懸念されています。

本道の美しい海は、世界に誇る「食」や「観光」を生み出す貴重な財産であり、これらを守り、次の世代に引き継ぐためには、プラスチックごみ対策をより一層推進していく必要があります。

そのため、「使いきり」(いわゆるワンウェイ)のプラスチック製品はできるだけ使用しない、使用した際も正しく処分するなど“プラスチックとの賢い付き合い方～プラスチック・スマート～”を一人ひとりが意識して取り組むことが大切です。

職場をはじめ、家庭においても、できることから一つずつ行動を起こしていただくよう、ご理解、ご協力をお願いします。

令和元年10月23日

北海道知事 鈴木 直道

“プラスチックとの賢い付き合い方”

一. マイバッグ等の活用

マイバッグを持参してレジ袋を辞退したり、繰り返し使用できるマイボトルを活用するなどして、「使いきり」のプラスチック製品をできるだけ使わないようにしましょう。

二. 使用後の処分

「使いきり」のプラスチックを使用した場合は、ポイ捨てをせず、ごみ分別のルールに従い、正しく処分しましょう。

三. 地球にやさしい製品の選択

お買い物の際は、「使いきり」のプラスチック製品ではなく、再生プラスチックや紙、バイオプラスチック等の地球にやさしい製品を選びましょう。企業の活動においても、地球にやさしい製品を選ぶよう努めましょう。

四. 清掃活動への参加

海や河川に流れ出るプラスチックごみを減らすため、地域の清掃活動に積極的に参加しましょう。

お買い物にはマイバックでござる!



環境忍者 えこ之助



●プラスチックとの賢い付き合い方
プラスチックとの賢い付き合い方に関する北海道知事からのメッセージです。一人ひとりが意識して取り組むことが大切です。ご理解とご協力をお願いします。

